

(様式2)

県立高校改革(期)指定事業 単年度計画書 (平成30年度)

学校名	相模原総合高等学校(全・定・通)	校長名	野田 麻由美
指定事業	プログラミング教育研究推進校		
研究主題	プログラミング教育によって生徒の確かな論理的思考力の定着、協働的問題解決能力の育成を図る。プログラミング教育の実践を通じて指導内容や方法等を研究開発し、その成果の普及を図る。		
3年間の目標	情報技術の進展により社会生活や日常生活に情報通信機器や情報システムが深く浸透している現状を踏まえ、生徒の情報技術に対する興味を育みながら情報活用能力の一層の向上を図る。プログラミング教育によって、生徒の確かな論理的思考力の定着、協働的問題解決能力の育成を図るとともに、情報機器を「ブラックボックス化」するのではなく、多様化する課題に創造的に取り組むためのツールとして使いこなす能力を持つ人材の育成をめざす。また、プログラミング教育を総合的な学習の時間や他教科へ波及させるための授業研究に取り組む。		
本年度の研究内容	<p>(1)目標 共通教科情報科の科目「情報の科学」及び本校の学校設定科目において、プログラミング教育についての教材・教育課程の開発を進めるとともに、総合的な学習の時間及び情報科を含むすべての教科でプログラミング教育研究に取り組み、研究成果の発信を行う。</p> <p>(2)目標実現のための具体的な手立て</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 共通教科情報科の科目「情報の科学」での「問題解決とコンピュータの活用」等の単元の学習指導案の作成。</li><li>・ 学校設定科目「ロボット制御入門」における自主制作教材の作成・改善。</li><li>・ 学校設定科目「アプリケーション作成入門」における自主制作教材の作成・改善。</li><li>・ 学校設定科目「発展ホームページ作成」における自主制作教材の作成・改善。</li><li>・ 学校設定科目「発展プログラミング」における自主制作教材の作成・改善。</li><li>・ 神奈川工科大学との連携科目「ロボットプログラミング制御の基礎」の実施。</li><li>・ 商業科の科目「プログラミング」で Java 言語を用いた課題解決学習の実施。</li><li>・ 総合的な学習の時間や各教科でプログラミング教育を実践するための授業計画立案と研究授業の実施。</li><li>・ コンピュータネットワーク研究部の生徒によるロボット・制御端末の実演・展示(文化祭)。</li><li>・ コンピュータネットワーク研究部の生徒によるプログラミング・コンテスト、ロボフェスタ等への参加。</li><li>・ プログラミング教育の視点を含んだ学習指導案のホームページへの公開。</li><li>・ プログラミング教育に関する校内研究授業・研究協議・研究発表会等の実施。</li><li>・ 3年間のプログラミング教育研究をまとめた研究紀要の作成。</li></ul> <p>(3)検証方法</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ プログラム教育に関する生徒アンケートを実施し、データの収集・分析を行う。そのうえで成果を検証し、研究紀要の作成に役立てる。</li><li>・ プログラミング教育に関する研究授業・研究協議会・学習成果発表会(生徒)・研究成果発表会(教員)を実施する。</li></ul>		
研究体制	平成27年度までに実施された県立高校教育力向上推進事業 Ver. における「シチズンシップ教育」についての取り組みと同様、プロジェクトチームを結成し、そのチームを中核とした学校全体の組織体制を構築する。また研究開発を進めるに当たっては、大学や専門学校など、外部機関とも連携して指導・助言を受けられるよう組織づくりを行う。		
その他特記事項	県立高校教育力向上推進事業 Ver. 「シチズンシップ教育」指定(平成25年度から27年度)		